



スキー協通信

東京都勤労者スキー協議会

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22山柿ビル3F 03-5842-1932

ホームページ : <http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail : info@tokyoskikyo.org

ゆうちょ銀行口座 : 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)

00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)

広報局専用 E-mail : tskikyo.koho@gmail.com

No.481

発 行

2025.9.1

発行責任者

出崎福男

8月の山を歩く

尾瀬&御岳山 (SC こなゆき)



尾瀬ヶ原から燧ヶ岳を望む



尾瀬沼畔のヤナギラン



真夏でも緑陰は清涼感

レンゲショウマ

御岳山・ロックガーデンを歩く

いっぱい

御岳山・七代の滝

目 次

リレーエッセイ「雪紋」／最近の山岳事故について思うこと	2 頁
女性交流推進委員会 主催行事の報告	3 頁
スキークラブつらら 近況報告	4 頁
山スキー委員会 「山スキーの集い」「雪崩ビーコン操作訓練」案内	5・6 頁
Information／初級・中級指導員の養成概要／9・10月のカレンダー／エビノシップ	7・8 頁

最近の山岳事故 について思うこと

東京スキー協 理事長 出崎 福男

リレーエッセイ

雪紋

今年の4月、中国籍の27歳男性が富士山で立て続けに2回遭難するという事故が起きた。1回目が4月22日、2回目が4月26日であった。26日に再び富士山に入山したのは、前回現場に置き忘れた携帯電話を回収するためだったという。この事故は大きなニュースとなったが、その後も外国人の遭難事故はあとを絶たない。

7月11日付の「『問題はインバウンドよりも日本人のほう』外国人登山者の遭難多発で“救助有料化”議論も…山岳事故が相次ぐ『根本的な課題』とは」というネット記事では、GW以降の5、6月に起きた外国人による主な遭難事故が10件ほど列挙されている。同記事では、「日本の登山ルール・マナーの周知不足も課題」として、「山のリスク情報——どんなリスクが存在するのか（遭難事故の最多要因となっている道迷い、悪天候下での低体温症、夏の午後の雷、近年の猛暑のなかでの脱水や熱中症、多発する集中豪雨による沢の増水や鉄砲水など）、事故の多発地点はどこか、直近ではどんな事故が起きているのか——といったことについてはあまり触れられていない」と指摘している。

私自身の本格的な登山経験は40年近く前の28歳の時に始まる。初の泊り登山は10月上旬の南アルプス北岳。経験者に誘われての登山だったが、今思えば装備・計画とも不十分だった。その後、夏の雪渓は白馬大雪渓と針ノ木雪渓を登っているが、

針ノ木では途中で登れなくなり持っていたおにぎりを雪渓の途中で食べてやっと登り切った。その後エネルギーゼリーは必需品となった。この夏の遭難救助要請の理由のなかに「行動不能」の例が結構見られるが、低体温症やそれに至るエネルギー切れもあると思われる。

低い山も侮るなかれ——東京の高尾山（599m）は訪れる人も多いせいか、遭難事故は全国トップクラスで、昨年の遭難者は131人と富士山（83人）や北アルプス・穂高連峰（66人）を上回った。

一般人レベルの登山では、地図・登山情報についてのスマホ利用も進んでいるようだ。スマホの電池切れが致命傷となるので複数の手段の利用が大切と思われる。私自身はスマホ普及前に本格的な登山はやめている。約20年前に北アルプス白馬岳から黒部川に至るコースを下ったことがあるが、宿泊した避難小屋から登山口までの登山地図のコースタイムが5時間で、途中に目標物なし。GPSなどなかったので、デジタル時計についていた高度計と周辺の地形をみながら歩き、コースタイム大幅オーバーでなんとか終電に間に合った。

スキーをやる方の中には、夏から秋に登山をされる方も多いと思う。私よりも経験豊かな方々も多いと思うが、ぜひ十分な準備をしたうえで大自然と親しんで頂きたいと思う。



8月の白馬岳

女性交流推進委員会主催

唐沢山ハイキングあらため… あしかがフラワーパーク散策

5月10日、女性交流推進委員会主催で、唐沢山を企画していましたが、まさかの100パーセントの雨予報で急遽行き先をあしかがフラワーパークに変更し、決行しました！ 参加者は栃木の伊藤さん、埼玉の関根さんと東京からは男性2名を含む7名でした。

そもそも、いきなりの女性交流推進委員会の立ち上げで常任理事の女性全員が引き抜かれ、一体何をしたらよいのやら…から始まり、話し合いの結果、とりあえず他県スキ協で活躍している女性と交流してみようと話が決まり、栃木の伊藤みどりさんを巻き込もうと栃木県の唐沢山を計画したのですが、雨に祟られてしまいました。ただ、そこは地元民参加の強みでメールでのやりとりであしかがフラワーパークを推薦してもらい、楽しく遊んでくることができました。

あしかがフラワーパークといえば有名な観光地で、藤の花の頃はニュースにならない年はないくらいですが、意外と誰も行ったことがなく、こんな機会がなければこの先も来ることはなかったかも、というのが、共通の感想でした。

今後も手探りで女性交流推進委員会の企画を立てていきますが、今回の感触でまずは関東地方の日帰り、公共の交通機関を使用し、体力のない方や故障を抱えた方でも参加しやすく、遊びながらたくさんおしゃべりができるような企画が望ましいかなと思いました。ネギを背負ったカモならぬ、企画持ち込みの参加者も大歓迎です！！（副理事長 車田 夕紀子）



大河ドラマ「べらぼう」を毎週楽しみに見ていますが、ある回のエンディングの紀行コーナーで田沼家と佐野家の関わりで唐沢山神社や唐沢山城跡のことを取り上げていました。捨て猫がたくさんいるとか、アニメ「鬼滅の刃」の聖地であるとかいろいろ見どころがあるようです。ぜひあらためて手ごろなハイキングコースを歩いてみたいです。帰路の佐野ラーメンと餃子を楽しみに…。（長谷川 かよ子）



スキークラブつらら より、クラブの様子を伝えていただきました 来年は創立 40 周年！ 第38期総会開催

8月2日午後、武藏野市御殿山コミュニティセンターで第39期総会を開催しました。出席は村上会長、末延副会長、須永事務局次長、三枝会計監査及び荒木、末延（法）、宮田、宮本さんの8名で委任状をあわせて定足数を満たし、成立しました。

はじめに村上会長が「戦後80年というけれど、つららは来年40周年を迎える。感慨深いものがあります。自身は体力的にスポーツで身体を動かすことが困難になっているが、クラブをつづけていくことが大事」と開会の挨拶を述べました。

次いで、末延法子さんを議長に選出。末延副会長が第38期の活動のスキー行事は1月の年越しスキー、後援会共催スキー、2月の梅池高原スキーを継続して開催、オフ行事は秋のさきたま古墳ウォーキング、春の小金井たてもん園見学、原村スティ、初夏の歌声広場などにとり組んだことを報告しました。ついで須永次長から第38期の決算の報告がおこなわれました。討論では、年越しスキーに久しぶりに樋淵さんが参加され、一緒に滑ったこと、宿の山の鼻荘が今シーズンで営業を停止したことなど、赤倉温泉と梅池高原ではともに40日泊などというインバウンドのヨーロッパのスキーヤーで溢れています。そのため宿代も高騰、ゲレンデのレストランのメニューも3000円台という異常事態となっており、さらに宿の予約も海外の客が優先で、予約サイトは外国からの予約で春先には埋まっているという事態であることなどが紹介されました。

またオフ行事では「斯波さんのギターで歌声広場」について、ひろい都立武藏野中央公園で、飲み物・つまみは現地調達というラフな企画でしたが、みなさん懐かしい歌を斯波さんのギターと三枝さんのハーモニカで愉しんだことが報告されました。

息長くスキーを楽しみましょう

ついで第38期の活動報告、会計決算を承認の上、第39期の行事案と予算案が提案されこれも拍手で確認。最後に第39期の役員人事についても承認されました。

総会後、恒例の暑気払い。吉祥寺駅北口のサンロードを入ってすぐの大衆食堂・大ホールでんぐに移動して、まずはビールとサワードリンクでカンパ～イ！お手頃価格のメニューがずらりと並ぶメニューから次々と注文すると、少しも待たず次々とテーブルに料理が並びます。にぎやかによもやま話でもりあがりました。（スキークラブ・つらら 末延渥史）



山スキーの集い

ゲレンデスキーだけでは満足できないあなた!

バージンパウダースノーを滑ってみたいあなた!

スキーで登山にチャレンジしてみたいあなた!

バックカントリースキーの世界を少しのぞいてみませんか?

プログラム

- 最新のバックカントリースキー事情
- 【講演】IDEHA 石沢孝浩山岳、山スキーガイド
- 楽しく安全な山スキーのために:技術・用具・知識の紹介 *by Mt. Peaks, 吉祥寺*
- 25'-26'シーズンの山スキーの予定紹介
- スキー協のクラブ紹介



日時：11月7日（金）18:45-21:15（受付 18:30～）

会場：北とぴあ 701 会議室

〒114-8503 東京都北区王子 1-11-1

☎ 03-5390-1100 JR王子駅北口から徒歩2分

主催：東京都勤労者スキー協議会山スキー委員会

東京都北区田端 1-24-22 山柿ビル 3F TEL:03-5842-1932

FAX: 03-5834-8723 <http://www.tokyoskikyo.org/>

参加費¥1,000 (ZOOMは¥500) (申込期限: 10/31)

会場で各種資料も販売しています



雪崩ビーコン操作訓練の案内

主催：東京スキー協会山スキー委員会
主管：S.C こなゆき

気候温暖化の影響でしょう、近年、雪の降り方や積もり方が変わってきています。昨シーズンも雪山登山や山スキー（バックカントリー）で「雪崩」による事故も散見されました。「雪崩」に巻き込まれた場合に素早く救助してもらうため、また巻き込まれた人を一刻も早く救助するための雪崩トレーニング企画（雪崩ビーコン操作とプローブ、ショベルの取扱い）をご案内します。

東京スキー協会所属クラブの会員及び山スキーに興味がある一般の方を対象としています。また訓練終了後に軽食をとりながらの懇親会も予定しています。懇親会だけの参加も可能ですので、山スキーをしない方もぜひご参加ください！



講師は、①日本雪崩搜索訓練協議会上級コース受講修了者の陶山正さん（東京スキー協会三多摩スキークラブ会員/労山所属）②島崎成利さん（全国スキー協会山スキー部長/日本雪崩搜索救助協議会上級コース受講修了者/日本雪崩ネットワーク雪崩業務従事者レベル1資格者）、を予定しています。

* * * * *

日 時：2025年11月15日（土）午前9時30分集合 9時開45分開始 *雨天中止*

集合場所：都立・武藏野公園 バス停留所に9時30分までに集合

アクセス：JR中央線「小金井駅」又は京王線「調布駅」からのバス便利用

訓練場所：都立・野川公園・武藏野公園内の広場

所在地：東京都三鷹市大沢6-4-1 管理事務所 TEL 0422-31-6457

訓練スケジュール ① 武藏野公園に9時30分集合し訓練場所に移動、9:45 開始～13:00 時終了

② 訓練終了後 13時頃から、公園内にて昼食（懇親会）

③ 懇親会終了後 14時30分頃解散

※ 「懇親会」だけの参加も歓迎です！

参加申込書

所属クラブ名	氏 名	メールアドレス	資料郵送希望者（住所）	懇親会(出○欠×)
			〒	

◆参加希望者は 10月31日（金）までメールにて参加申込書を下記まで送信して下さい。

送先メールアドレス：contactkonayuki@gmail.com

・11月9日（日）までに参加者に実施要項をメールにてお知らせします。

・参加費：¥1,000、懇親会：¥800

◆担当・山川 章（S.C こなゆき 080-4771-8886）

《バスの案内》

◎JR中央線「武藏小金井駅」から（約10分）
・武藏小金井駅南口 6番乗場 9:11（京王バス「試験場・調布北口行き 武91」武藏野公園下車）

◎京王線「調布駅」から（約18分）
・調布駅北口 13番乗場 9:12（京王バス「武藏小金井駅南口行き 武91」多磨町バス停下車）
※帰りは「多磨駅」利用（JR武藏境駅で乗り換え）

Information

2025 BBQ 交流会 多くのクラブの参加で、楽しい交流を!!

10月26日(日) 小金井公園バーベキュー広場

◆成功をめざして、実行委員を募っています。

Zoom での実行委員会に参加してください。

・次の Zoom 実行委員会：8月29日（金）20:00～

・参加してくださる方は、星野まで連絡をください。

・実行委員はできないけれど、食材や焼台などの運搬はできるという方もぜひ連絡を。

【連絡先】組織局：星野昌宏 TEL 080-1216-7551



スキーセミナー2025 申し込み締め切り迫る！

9月28日（日）13:20～16:50 北トピア（7F） 参加費：1,500円

◆申込締め切り：9月13日 *申込みはチラシやホームページのQRコードからです。

◆今回の目玉は、特別講演「最近のスキーマテリアルの話」で、年令を重ねても楽しめる板やブーツの紹介、新テクノロジー（BOA 搭載ブーツなど）の話です。クレブスポーツの三日市博恒さんをお招きしています。ちなみに BOA は全国理事長の小川洋さんも昨期から使用しています。

◆指導員には貴重な「理論研修」扱いの機会となります。これは見逃せません。

【担当】教育技術局：高橋勝美

指導員ミーティングの日程が決まりました

10月25日(土) 会場：目黒区立緑ヶ丘文化会館 205

指導員の皆さん、今から予定に入れておいてください。

今期から通信の発行が

8月、9月、11月、1月、3月、5月の6回になります

そのため、常任理事会から「短信」が毎月発行されることになりました。

「会議報告」や「行事案内」などは、その「短信」をご覧になってください。

2025 年度 初級・中級指導員の養成・検定概要

【養成理論】

- 日 程／2025 年 10 月 5 日(日) 9:10～(9:00 開場、17:50 終了予定)
- 会 場／目黒区立 緑が丘文化会館 202 東京都目黒区緑が丘1—14—23
東急東横線・大井町線「自由が丘」駅下車徒歩約 7 分 会場は「シーハイルスキークラブ」で予約しています
- 受講料／4,000 円 (当日徴収)
- 申込み締切り 9 月 28 日(日) (申込み受付中)
- テキスト／事前に購入またはダウンロードして学習し、当日持参のこと (ご自身の PC を持参し、ペーパーレス確認可ですが、会場には wifi 環境がありませんので、事前にダウンロードのこと)

【養成実技】

- 2025/12/13 (土) 9:00 から 12/14 日(日) 14:00 (予定)
- 会 場／志賀高原一の瀬エリア。
前日の 12 (金) 9:00 から希望者に「レベルアップ講習」を行います。参加を強く勧めます。

【検定会】

- 2026/2/28 (土) ~ 3/1 (日)
- かたしな高原を予定しています。
- 内容 2/28 は理論検定 (ペーパーテストを夜に実施、雪上検定は 3/1)。詳細は東京スキー協ホームページに 10 月初旬に発表予定です。

詳細は東京スキー協ホームページに掲載しています。

<https://www.tokyoskikyo.org/?p=1277>

9・10月のカレンダー

9月	行 事 名	10月	行 事 名
2(火)	山スキー委員会	5(日)	初・中級スキー指導員養成理論/ 初・中級スキー指導員理論研修
6(土)	全国山スキー部 50 周年記念式典		
10(水)	常任理事会③	8(水)	常任理事会
18(木)	広報局会議		
24(水)	東京スキー競技大会実行委員会		
27(土)	組織局会議	25(土)	指導員ミーティング
28(日)	スキーセミナー 北とぴあ	26(日)	B B Q 交流会
30(火)	競技スキー委員会	28(火)	通信発送

編集後記 エビノショボ

山歩きをしていると、ときどき鹿柵を見かける。以前は植林地保護のためだったが、最近は貴重な植物などの保護目的が増えてきている。8月はじめにしばらくぶりに尾瀬を歩いてきたが、尾瀬ヶ原の竜宮周辺にも鹿柵が設置されていた。二ホンジカにより食害された湿原の植生回復状況を調べるために設置された植生保護柵で、春になると日光の山から鹿が尾瀬に移動ってきて湿原の植物を食べ、冬になると積雪の多い尾瀬から日光に戻るのだそうだ。10 日後に青梅の御岳山にレンゲショウマを見に行つたが、ここも貴重な群落を保護するため、群生地一帯がネットフェンスで囲われていた。自然保護のサクなのだ。(t. t)